

記入例

履 歴 書

氏名 めんきょ たろう 免許 太郎		生年月日 昭和・平成 50 年 1 月 1 日	性別 男・女
		旧氏名 広島 太郎	改姓 平成 20 年 5 月 15 日
本籍地	広島 <small>都道 府県</small>		
現住所	広島 <small>都道 府県</small>	広島 <small>郡 町 村</small>	中区基町 9-42
学 歴	学 校 名	修 業 年 数	卒業・修了・中退の別
	庄原高等学校	平成 2 年 4 月 5 日から 平成 5 年 3 月 1 日まで	3 年 卒業
	三次短期大学	平成 5 年 4 月 5 日から 平成 7 年 3 月 20 日まで	2 年 卒業
	廿日市大学	平成 7 年 4 月 3 日から 平成 7 年 9 月 30 日まで	0.5 年 退学
	五日市大学	平成 10 年 4 月 5 日から 平成 12 年 3 月 25 日まで	2 年 卒業
免 許 ・ 資 格	種 類	教 科	授 与 年 月 日
	第二種電気工事士		平成 11 年 10 月 7 日
	中学校教諭一種免許状	技術	平成 12 年 3 月 25 日
	教員及び申請に係る資格に関するものを記入ください。(司書教諭については記載する必要はありません。)		
授 与 権 者			
番 号			
広島県知事 広島県第 9999 号 広島県教育委員会 平 12 中 1 第 9999 号			
勤 務 記 録			
年 月 日	事 項	発 令 庁	
平成 12 年 4 月 1 日	〇〇製鉄株式会社		
平成 19 年 4 月 1 日	〇〇中学校 常勤講師	学校法人〇〇学園	
平成 22 年 4 月 1 日	広島県立〇〇高等学校 実習助手	広島県教育委員会	
	現在に至る		
・教育職員に関するものに限らず、申請する免許状に関連するものも記入してください。 ・勤務記録の欄が不足し、勤務記録を全て記入することができない場合は、複数枚にわたって履歴書を作成してください。なお、この場合、履歴書の2枚目以降については、勤務記録とその下にある年月日、氏名以外は記入不要です。(所属長証明も1枚目のみ証明を受けることで足りません。)			
上記のとおり相違ありません。 令和 4 年 11 月 21 日			
氏 名 めんきょ たろう 免許 太郎			
所属長証明 上記の者が本校において教育職員として勤務していることを証明します。 令和 年 月 日			
学 校 名			
職 名 ・ 氏 名			
印			

高等学校から順次記入してください。

・教育職員に関するものに限らず、申請する免許状に関連するものも記入してください。
 ・勤務記録の欄が不足し、勤務記録を全て記入することができない場合は、複数枚にわたって履歴書を作成してください。なお、この場合、履歴書の2枚目以降については、勤務記録とその下にある年月日、氏名以外は記入不要です。(所属長証明も1枚目のみ証明を受けることで足りません。)

注 1 不用の文字は、消すこと。
 2 給与に関する事項は記入しないこと。
 3 教育職員として在職する者は、末尾に所属長の証明を受けること。
 4 用紙の大きさは、日本産業規格A列4とする。